

平成 29 年度 第 1 回 医療安全に係る監査委員会結果報告

川崎医科大学附属病院医療安全に係る監査委員会規程に基づき実施したので、その結果について公表する。

1. 日 時：平成 29 年 10 月 2 日（月）10：00～
2. 場 所：川崎医科大学附属病院 西館 4 階 カンファレンス室
3. 監査委員：委員長 江澤 和彦（医療に関する学識経験者）
委 員 佐々木基彰（法律に関する見識者）
委 員 阪本 文雄（一般の立場の者）
委 員 福永 仁夫（医療に関する学識経験者）
委 員 平井 敏弘（医療安全管理に関する見識者）

4. 監査結果：

議題(1) 委員会規程等の一部変更（改正）について

平成 29 年 4 月から「高難度新規医療技術評価室」、「未承認新規医薬品評価室」、「未承認新規医療機器評価室」を新設したため、委員会規程及び業務手順書の変更案について諮られた結果、文言の一部修正について指摘があり、指摘事項を修正することで承認された。

議題(2) 医療安全管理状況について

医療安全管理部作成の監査項目（調査票）に基づき、ヒアリングにより確認が行われた。実施状況について特に問題となる指摘はなかった。

- ・ 30 日以内の死亡件数と過誤について
→ 前年度及び今年度（4 月～8 月）の 30 日以内の死亡件数、そのうち医療安全調査委員会で検討された件数が確認された。なお、救急科の死亡例は検討事項に含まれていない。
- ・ 医療安全調査委員会で検討される事例について
→ ①事実関係がはっきりしていない、②過誤が疑われる、③家族が非常に不満を持っている症例である。
- ・ CVラインの挿入時の気胸発生率について
→ CVラインセンター講習会による指導が成果を上げていると思われる。
- ・ インシデント報告数の報告状況について
→ インシデント報告数は月 400 件程度である。
- ・ 特異事例の報告数について
→ 増加している。昨年 8 月に特異事例報告書を変更し、死亡事例の報告も必要であることを職員教育講演会で周知した。
- ・ 転倒骨折と転倒防止の対応策について
→ 安全対策フローシートを作成するとともに、ラウンドにより何が危険でどこに問題があるか調査している。また、使用薬剤との関連についても今後調査を行う予定である。
→ 同じ患者で複数回転倒した事例はない。

5. 次回開催日程について

開催日：平成 30 年 2 月 2 日（金）13：00～（予定）

場 所：川崎医科大学附属病院 西館 4 階カンファレンス室

以上